

第24回 JPHMA コングレス 日本豊受自然農各部門のリレー発表

愛をこめて作業に全力

若人、自然に感謝し仕事を

第24回日本ホメオパシー医学協会コングレスで日本豊受自然農のリレー発表が農場と会場から行われた。まさに現代医学を食の面から改善していくには自然農が必要不可欠ということがますます見せつけられた。その報告を協会スタッフが書いた記事を紹介する。

【豊受自然農リレー発表】「苦労した初夏播き人參の発芽に成功した重要な要素について」小山修

【豊受自然農リレー発表】「大豆栽培について」小川林幸

【豊受自然農リレー発表】「自然農と自家採種の種の大規模化」朝川星

【豊受自然農リレー発表】「静岡県伊豆の国市の栗畑から」由井寛子代表

【豊受自然農リレー発表】「豊受自然農で採れた大豆、フクユタ力を使用した豆乳、米麹を主原料に動物性の物を使わず、ケイキを食べるといふように野菜を食べるという感覚を大切にしています。」

【豊受自然農リレー発表】「安全な食べ物普及が使命！」皆が幸せになる商品の開発に向けて」

【豊受自然農リレー発表】「安全な食べ物普及が使命！」皆が幸せになる商品の開発に向けて」

安心・安全で栄養価があり美味しい食べ物

【豊受自然農リレー発表】「苦労した初夏播き人參の発芽に成功した重要な要素について」小山修
人參のパワフルで元気な色、かわいらしさが大好きという小山さん。初夏播き発芽に苦労し、後に発芽に成功したが、人參の成長と共に畑を雑草が覆い尽くしてしまっ

【豊受自然農リレー発表】「大豆栽培について」小川林幸
大豆栽培は、発芽から収穫まで大変な作業です。特に、発芽後の管理が重要です。小川さんは、自然の恵みを大切にし、丁寧な作業を行っています。

【豊受自然農リレー発表】「自然農と自家採種の種の大規模化」朝川星
自然農と自家採種の種の大規模化は、農業の未来を担う重要な課題です。朝川さんは、自然の恵みを大切にし、丁寧な作業を行っています。

【豊受自然農リレー発表】「静岡県伊豆の国市の栗畑から」由井寛子代表
静岡県伊豆の国市の栗畑から、美味しい栗の収穫が始まりました。由井さんは、自然の恵みを大切にし、丁寧な作業を行っています。



みなさん、こんにちは、にんじんの畑を担当しております



私は農業部野菜班でチーフをしています



日本豊受自然農で種採り担当をしています



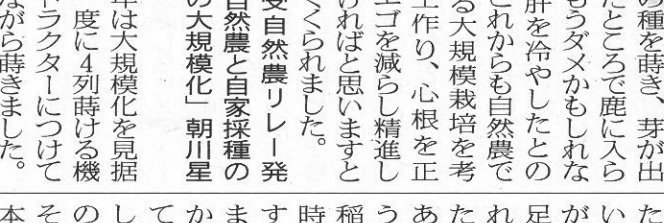
大豆・麦担当・朝川さん



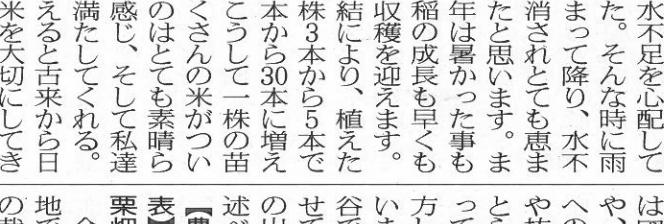
大豆・麦担当・朝川さん



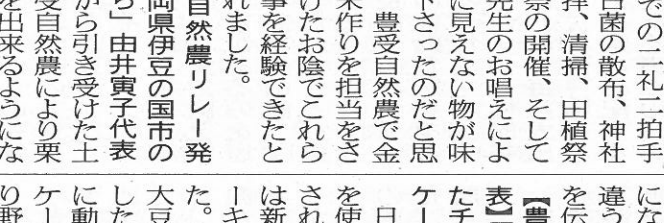
大豆・麦担当・朝川さん



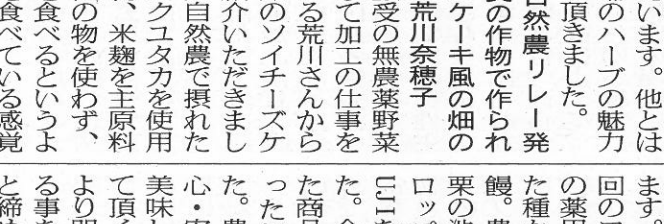
大豆・麦担当・朝川さん



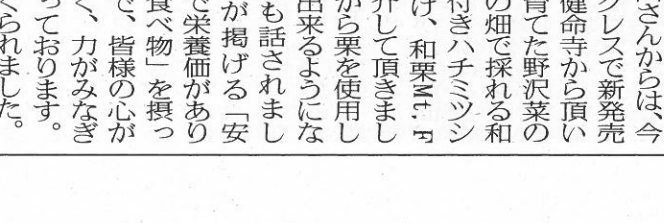
大豆・麦担当・朝川さん



大豆・麦担当・朝川さん



大豆・麦担当・朝川さん



大豆・麦担当・朝川さん

大豆・麦担当・朝川さん